事例No.	1006
公表年度	R1
団体の属性	一般市
団体名	山形県長井市

事例区分	行政改革

タグ	・公共施設活用 ・地域運営組織 ・関係人口

事例種類	地方創生拠点施設への指定管理者制度導入

事例内容・タイトル

旧校舎リノベーションによる地方創生拠点施設の活用

出典

地方公共団体における行政改革の取組（令和2年3月27日公表）

★地方創生拠点施設への指定管理者制度導入〈山形県長井市（人口約2.7万人）〉

○　**国登録有形文化財の木造校舎「旧長井小学校第一校舎」（昭和8年建築）をリニューアルし**、「学び」と「交流」をコンセプトとする**地方創生拠点施設として整備**。

○　民間事業者のノウハウを活かした「子どもの学び」「大人の学びなおし」「観光交流」「世代間交流」を軸とした場づくりと、多彩な事業を実施し、**市との協働により地域課題解決や関係人口の増加・拡大につなげる**。

〈旧校舎リノベーションによる地方創生拠点施設の活用〉

課　題

○　人口減少や郊外の商業施設の立地等により、**中心市街地の賑わいが低下**。

○　大学等への進学や就職に伴う、**大都市への若年人口の流出**。



取　組

○　「地方創生拠点整備交付金」「地方創生推進交付金」を活用し、旧校舎の免震工事及び内装工事を行い、**学びと交流の拠点施設として整備**。

○　郷土愛を育む取組や「こどものまち」等の新規性のある取組、キャリア教育等の実践により、**地方創生に寄与する人材の育成につながる子どもの学び事業を実施**。

○　講座やコンサートなど多様な生涯学習機会を提供し、心豊かで生きがいを感じられる**大人の学びなおし事業を実施**。

○　交流人口、関係人口の増加につなげるための**観光交流事業を実施**。



成　果

○　**アウトカムを重視した事業やイベントの実施**により、市内外・県外から多くの来館者（2019年4月オープンから2019年12月末までの来館者**60,687人、当初想定の約1.5倍**）があり、交流人口及び関係人口の増加につながっている。

○　気軽に集えるフリースペースを設置したことにより、幅広い世代の市民、また市民と観光客との**新しい交流が生まれている**。

○　地域の課題解決に向けて、**行政の施策代行者という意識**で行政と問題意識を共有し、**協働して事業の企画立案・実施まで一気通貫的に取り組んでいる**。

